

賛否が分かれた議案

令和2年
第4回 市議会定例会の結果

	東川 勇夫	西村 千鶴子	林 浩史	尾口 五三	村田 俊太郎	河田 和美	福田 浩美	池田 篤美	吉川 幸喜	遊田 直秋	徳野 衆	上田 健二	丸谷 利一	関本 真樹	富野 孝之	西川 貴雄	堀川 力	金銅 成悟	乾 充徳	大垣 良夫
報告第9号		○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	欠
報告第10号		○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	欠
意見書案第12号		×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	欠	○	×	×	×	×	×	×
意見書案第13号		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	×	○	○	×	×	×	×

賛成…○ 反対…× 棄権…棄 欠席…欠

※議長は採決に加わりません。

市議会からのお知らせ

大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることでできる政務調査費（現在は政務活動費）ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。



QRコードから、議会
インターネット中継を
ご覧いただけます

1日目



2日目



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。

※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

1日目

市政について

遊田 直秋 議員

問 ①上田市長は、これまでの市政運営をどのように総括されているのかお聞きします。

②来年の市長選挙に立候補され、引き続き市政運営をされるお考えはあるのかお聞きします。

答 ①リメイク大和郡山による行財政改革により約77億円の財政効果を生み出すとともに、教育環境充実や安心安全への取り組み等、様々な施策を推進しました。②シビックプライド「まちに対する市民の誇り」の向上を目指し、財政健全化、デジタル化の推進、官民連携の地方創生、子育て支援、高齢者福祉、防災・減災、都市基盤整備、郡山の歴史文化資源を活かしたまちづくりに取り組むため、来年の市長選挙に立候補する決意を固めました。

切れ目のない子育て支援について

河田 和美 議員

問 ①産後ケアの現状は？②産後、出向くことの難しい方への産後ドゥーラ等家事支援の導入は？③他市町村で助成制度のある新生児聴覚検査の導入予定は？

答 ①生後4か月未満の赤ちゃんと母親の方が対象の日帰り型デイサービスで、育児疲れや不安があり家族のサポートが受けられない母親の方にご利用いただいています。大和郡山病院と高井病院にて実施、令和元年度19名の利用がございました。②乳幼児健診に来られる母親の方にアンケートの実施を予定しており、その結果を参考に今後のサービス充実につなげてまいります。③近隣自治体の実施状況等も見ながら調査研究してまいります。

・他の質問項目：行政手続きのデジタル化について

①20人学級について②学校給食費無償化について

尾口 五三 議員

問 ①学級編成状況を聞き、身体的距離をとれる少人数学級を目指すお考えを聞きました。そのうえで、少人数学級を要望しました。②学校給食の現状を聞き、無償化した時の費用とお考えを聞きました。少しでも補助を出して、子育て支援に役立ててほしいと要望しました。

答 ①県費や市費で、少人数学級編成を実施し、きめ細かい教育を推進したいと考えております。②第3子以降の児童・生徒に限って給食費を無償化した場合、年間約3千7百万円の費用が必要となります。限られた財源をどのように配分していくのか、子育て世代の環境やニーズなどに注視しながら、検討して参りたいと考えております。

・他の質問項目：国民健康保険について